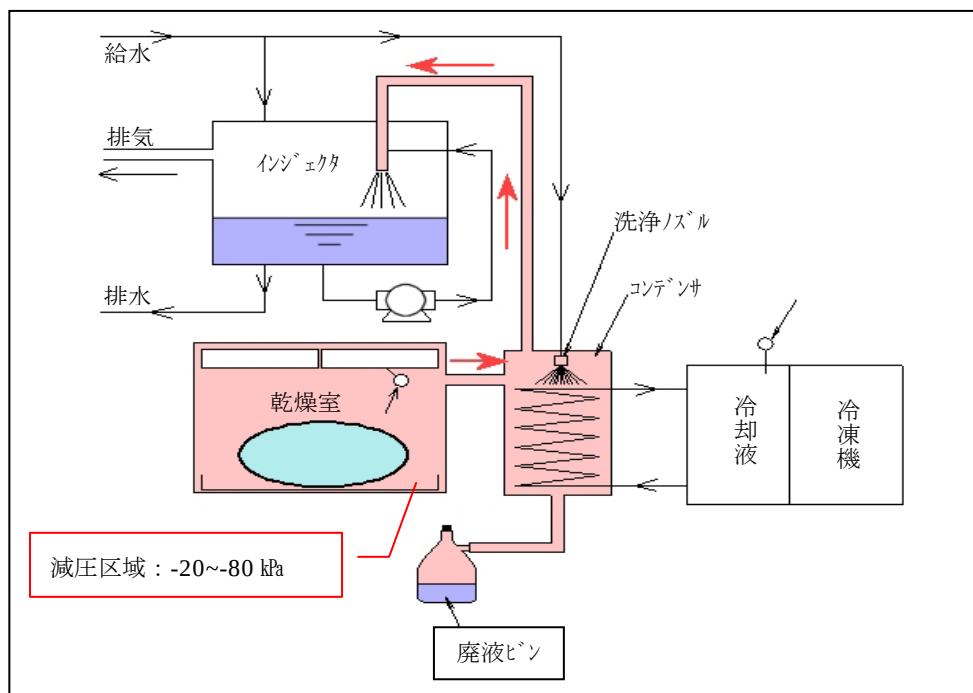


FID-100 独自の特長について

●乾燥室内圧は中真空圧

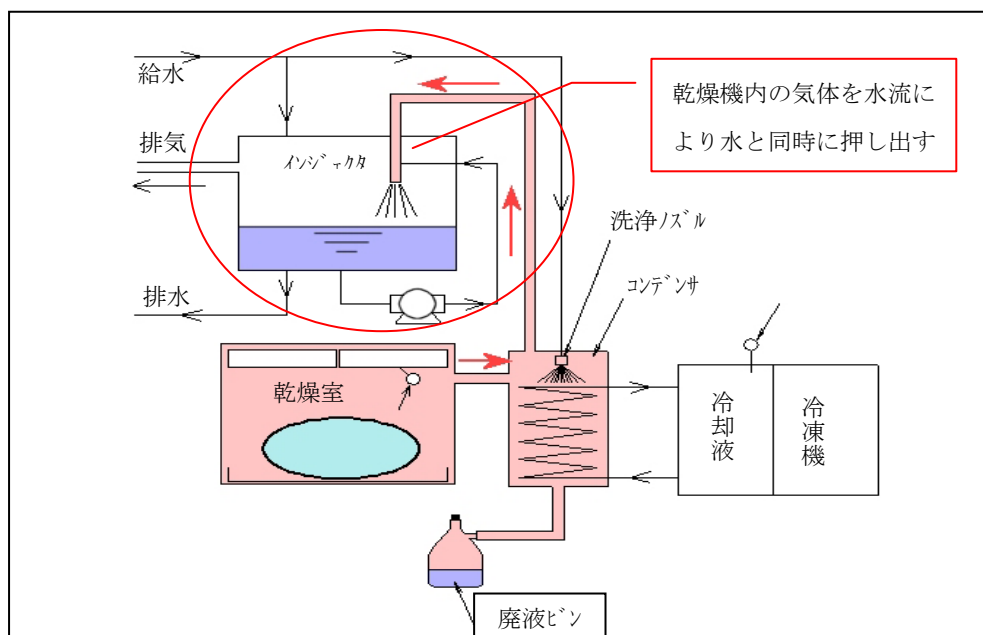
乾燥運転中は常に装置内を中真空(-20~-80kPa)の状態に保つ事により以下のメリットがあります。

- 気圧を下げる事により蒸発温度を下げ、より低温で加熱できる。(より安全で効率的)
- 大量の臭気排ガスの発生はほとんど無く、運転中の臭気放散はほとんど無い。



●FID-100 独自のアスピレータ吸引(特許取得済み)

減圧装置に水流を利用したアスピレータを用いてますので他社の真空ポンプのように廃棄処理に不便な RI を含んだ 2 次廃棄オイルが発生しません。さらに、水と接触させる事でわずかに残った 臭気成分も除去する事が出来ます。また、コンデンスが何らかの不具合で捕集能力が低下した場合でも除去効果を発揮します。



●コンデンサ洗浄機能

加熱により被乾燥物から発生した油脂等は水よりも凝固しやすくコンデンサ内で固着してしまう事があります。コンデンサ内は熱交換を効率よく行う為に形状が複雑で長時間運転を行わないと装置内部や配管等の詰まりの原因となったり、固形化した油脂から悪臭を発する事がよくあります。これを防止する為、運転毎にコンデンサ内を水洗して槽内を清潔に保つようコンデンサ内を洗浄する機能を設けました。

